

◆緑の募金事業について

当会は緑の役割、緑の大切さなどを啓発するため、緑化推進事業の一つとして「緑の募金」活動に取り組んでいます。

今年度は5月1日（木）から6月9日（月）の40日間で募金活動を行った結果、合計42の幼稚園、小・中学校、高等学校に協力していただき、585,329円の募金が集まりました（内訳：小学校24校、中学校2校、高等学校1校、私立校1校、幼稚園14園）。

◆西宮を花と緑にする会の経歴について

当会は、西宮市民憲章の精神に基づき市民があいたずさえて、山をみどりに、町にみどりを育て“みどりと青空の明るいまち”づくりの実践に努めることを目的として昭和46年3月、「西宮を緑にする会」として発足しました。

発足時には、環境緑化事業として、フラワーポットの設置、会員様に花苗・種子の配布を行っていた他、学校・工場・道路沿いでの樹木植栽事業、緑化募金事業、みどりニュースの発行、西宮市園芸造園協会（当時）と連携した庭木の害虫防除・剪定作業の斡旋、緑化相談を行っていました。また、昭和55年には、現在の「研修会」の前身となる「花と文化財を訪ねるバスツアー」を実施しました。

その後、平成11年6月に名称を変更し、現在の「西宮を花と緑にする会」となりました。

これらの取り組みが評価され、昭和60年には、兵庫県から「兵庫県くすのき賞」を、平成23年には「西宮市まちづくり賞」を受賞しました。

また、家庭緑化を目的に平成12年から始めた『フラワーフェスティバル in 西宮』は今年で15回目をむかえ、さまざまな緑化・園芸に関する情報を提供させていただいております。

今後も引き続き、多彩な情報の提供・発信に努めますので、皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

●会員を募集しています

西宮を花と緑にする会では、会員を募集しています。入会を希望される方は下記の事務局までご連絡ください。

会費/年額1口1,000円

個人：1口以上 法人・団体：3口以上

<事務局>

西宮市役所 花と緑の課内 西宮を花と緑にする会

TEL(0798)35-3784

集まった募金は全額を公益社団法人 兵庫県緑化推進協会に納め、協会を通じて森と緑のふれあいを進めるための森林保全活動支援事業、森林学習体験活動支援事業などの事業費に充てられます。

また、地域緑化を推進するため、本会へは緑化活動助成として約半額が交付され、この助成金で緑の募金還元事業として、10月下旬に募金に協力いただいた学校・園へ球根および花苗を配布する予定です。



平成25年度 研修会

平成19年度 研修会



平成25年度 園芸教室

平成14年度 園芸教室



平成23年度 西宮市まちづくり賞 授賞式

平成15年度 総会

平成26年度 西宮を花と緑にする会 役員

役員	氏名	所属団体
会長	椿本 和生	西宮青年会議所
副会長	安野 照子	西宮市地域婦人団体協議会
副会長	野島 比佐夫	西宮商工会議所
副会長	中村 堯夫	西宮市環境衛生協議会
会計理事	松原 澄子	西宮市連合婦人会
理事	前田 佳子	特定非営利活動法人エヌ・エフ・ケイ
理事	山形 繁光	西宮市商店市場連盟
理事	小林 登	一般社団法人西宮市老人クラブ連合会
理事	田岡 春夫	西宮酒造家十日会
理事	大河原 量	西宮市私学連合会
理事	山本 忠彦	西宮市社会福祉協議会
専務理事	北田 正広	西宮市土木局長
常務理事	丸岡 五郎	西宮市道路公園部長
監事	當舎 侃	ボーイスカウト西宮連合会
監事	山北 恒也	摂陽西地区郵便局長会

みどりニュース

- P1 フラワーポット・フラワーサポーターの紹介
- P2 フラワーフェスティバル in 西宮開催結果
西宮フラワーキャラバンのお知らせ
- P3 地域緑化活動団体の紹介・園芸教室・
研修会のお知らせ
- P4 緑の募金報告・西宮を花と緑にする会紹介・
役員紹介・会の経歴

当 会が管理するフラワーポットの紹介

当会では、郵便局や公共施設などの協力を得て、市内 57 箇所に 97 基のフラワーポットを設置し草花を管理しています。



その中の一つである鳴尾公民館のポットを紹介します。鳴尾公民館では館長を中心としてポットの手入れをさせていただいております。ここのポットの特徴は西宮市オリジナル植物のエンジェルス・イヤリングです。エンジェルス・イヤリングは管理が少し難しいのですが、公民館の方の手入れのおかげで大きく成長し、きれいな花を咲かせ来館者を出迎えてくれます。公民館をご利用の際は、ぜひご覧になってください。

フ ラワーサポーターの管理するポットについて

当会のポットの内、11 箇所 17 基のポットでは、会員の方をフラワーサポーターとして登録し、ポットの管理を行っていただいております。



山口支所のポット

山口支所のポットは、4月からサポーターとして登録された内田様が管理をしています。内田様は自宅でもたくさんの花を育てており、もっと花のことを皆さんに知ってもらいたいとの思いから、支所のポット管理を始められました。支所に訪れた多くの方の目にとまることはサポーターにとって励みとなり、やりがいを持って管理ができるということです。管理は一人だけでなく、お知り合いの方にも花柄つみを頼むなど協力しながら行われており、夏の暑さに負けることなく順調に花を咲かせています。



すずらん幼稚園のポット

同じく、この4月からサポーターとしてポットの管理をいただいている、すずらん幼稚園さんのポットを紹介します。このポットは、入園式や卒園式で花と一緒に写真を撮れたらなあという思いから設置されました。設置されたポットを活用し、華やかな記念写真をこの春に撮影されたとのこと。日頃は、興味を持った園児が花柄つみなどを手伝ってくれたりしながら管理をいただいています。こちらのポットも夏の暑さに負けず順調に育ち、園児やその保護者を迎えてくれ、きれいだと好評です。

お知らせ：あなたもフラワーサポーターになりませんか？西宮を花と緑にする会では、まちかどのフラワーポットを管理していただける会員様を募集しています。自分の手入れした花が西宮のまちを彩ります。園芸をしたいけれどする場所がない方など大歓迎です。詳細は当会事務局までお気軽にお問い合わせください。

平成 26 年度「フラワーフェスティバル in 西宮」開催結果

過日、市役所前の六湛寺公園におきまして、西宮市と当会の主催による、花や緑を愛し育てることを通して地域コミュニティを育み、互いに協力し、“心のかよった緑あふれるまちづくり”をめざす「第 15 回フラワーフェスティバル in 西宮」を開催いたしました。今回は『みどりのパワーで心とからだ元気がいっぱい♪』をテーマに、植物と健康に関するイベントとなりました。皆様のご協力を得まして盛況のうちに終わることができましたことを、ご報告いたします。

●ガーデンコンペ

開催期間：平成 26 年 5 月 23 日（金）・24 日（土）・25 日（日）
 来場者数：7,050 人
 後援：一般財団法人 西宮市都市整備公社、西宮商工会議所女性会、西宮市都市農業推進協議会、NPO 法人こども環境活動支援協会（LEAF）
 ご協力いただいたボランティア：延べ 193 人

●植物と健康関連の催し物



○健康茶サロン
 薬草・ハーブを使った健康茶の試飲および解説
 参加者 1,201 人



○害虫対策で健康被害防止
 ダニ・ハウスダスト対策についての展示相談
 相談者数 1,500 人



○美しいオリーブの話
 オリーブに関する健康講座（テイasting等）



○コンテナ・ハンギング部門
 プランターなどの寄せ植えの花飾り 78 作品
 ○テーマガーデン部門
 ミニ花壇 [2.0×2.0 区画]
 に各団体のテーマに沿った植栽を演出するアマチュアの部 8 作品
 プロ等の部 2 作品
 ○コミュニティ花壇部門
 花や緑を用いた地域活動について顕彰する 16 団体

●各種園芸教室

○園芸ボランティアによる運営教室
 「挿し芽教室」参加者 197 人
 ～挿し芽からはじめる西宮市オリジナル植物の楽しみ方～
 「種まき教室」参加者 437 人
 ～今からはじめる種まき～

○外部講師による運営教室
 「小さなハンギングバスケット教室」「苔玉教室」参加者 43 人
 ○花と緑の教室～北山緑化植物園出張教室 参加者 62 人

★その他にも多数イベントを開催しました

当会では平成 26 年度「西宮フラワーキャラバン in 塩瀬」を後援します

「西宮フラワーキャラバン」は、「フラワーフェスティバル in 西宮」の地域開催型として、平成 22 年度から始まりました。「西宮らしさ」を演出する西宮市オリジナルフラワーの魅力について紹介するとともに、西宮市の花と緑のまちづくりの取り組みを紹介するイベントとなっています。昨年度は山口地域の有馬川緑道で開催し、約 400 人の方々にご来場いただきました。今年度は塩瀬地域の東山台南公園（ガゼボ広場）で開催します。



昨年度西宮フラワーキャラバン in 山口の様子

開催日時：平成 26 年 11 月 2 日（日）・3 日（月・祝）
 午前 10 時～午後 4 時（雨天開催。警報など発令時は中止）
 開催場所：東山台南公園 ガゼボ広場（東山台 2 丁目）

開催内容：○西宮市オリジナルフラワー展示 ○花と緑のまちづくり展示
 ○花と緑の市 ○環境学習展示
 ○環境エネルギー展示 ○挿し芽教室 他園芸教室



園芸教室の様子

挿し芽教室 見本

地域ぐるみで花と緑のまちづくり

～甲子園一番町自治会の取り組み～

甲子園一番町にある東甲子園公園は、平成 13 年に公園を再整備するにあたり、ワークショップを開催し、住民の方々の意見を取り入れた公園です。この公園では、自治会や老人会が中心となり公園の清掃や花の手入れを行い、年中花に彩られた美しい公園として、地域の憩いの場となっています。また、フラワーフェスティバル in 西宮においても、

東甲子園公園
 (上) 全景
 (下) 活動風景

「甲子園一番町グリーンクラブ」として、ガーデンコンペのコンテナ・ハンギング部門において、例年多くの出展をいただいております。その作品はみな園芸レベルが高く、メンバーの方は市長賞をはじめ、多くの賞を受賞されています。



甲子園一番町グリーンクラブ受賞者の皆様と今竹審査委員長



東甲子園公園 位置図

花と緑の活動は個人で楽しむことはもちろんですが、地域の中に拠点となる場所があれば、そこが情報交換や住民同士の交流の場となり、地域全体の緑化意識が向上します。花のあふれた甲子園一番町をぜひご覧ください。

「ガーデンシクラメンと冬の草花の寄せ植え教室」参加者募集

毎年好評を得ております当会の園芸教室。今年は、北山緑化植物園でクリスマスもお正月も楽しめる寄せ植え教室を開催します。

ガーデンシクラメンをメインに春まで咲く草花やカラーリーフで素敵な一鉢を作ってみませんか？

玄関やテラスを彩る寄せ植えでクリスマスやお正月を華やかに飾りましょう。制作後は、園内の見学をお楽しみいただけます。

お友達もお誘いのうえ、ふるってご参加ください。

【開催日時】平成 26 年 12 月 16 日（火）【会場】北山緑化植物園
 【定員】30 名（先着順により受付）※詳細は後日ご案内いたします

西宮を花と緑にする会研修会のご案内

秋の京都～みどりの散策と歴史探訪～

当会では、緑化知識の習得と会員相互の交流を目的とした“研修会”を開催しております。今年は、秋の京都を訪れる予定としており、アンケートなどでもリクエストの声が高い京都府立植物園、庭園が明治時代の名園として国の名勝に指定されている無鱗菴の見学を予定しています。

■無鱗菴庭園

第 3 代、9 代内閣総理大臣である山縣有朋らの設計・監督による、東山を借景とし疏水の水を取り入れ、三段の滝、池、芝生を配した池泉回遊式庭園。敷地内にある洋館は、山縣有朋、伊藤博文らが集まり、日露戦争の開戦を決定した建物として知られ、当時の趣を残したままの会議室は見学可能となっています。



■京都府立植物園

大正 13 年 1 月 1 日にオープンし、今年で 90 周年を迎えた日本で最初の公立植物園。平成 4 年に整備した観覧温室は、世界の熱帯植物が身近に観賞でき、規模・栽培植物数とともに日本最大級。他に洋風庭園などの秋の植物も楽しめます。

【開催日時】平成 26 年 10 月 29 日（水）※雨天決行
 【定員】45 名（申し込み多数の場合は抽選）※詳細は別途ご案内いたします